

国際交流 プログラム 2025



"image: Freepik.com" このカバーは Freepik.com のリソースを使用してデザインされています。

専門性×国際交流で広がる未来の可能性

●皆さんの身近にあるグローバル社会

ファストファッション、食べ物、エネルギー資源、労働力など、私たちの生活は海外とのつながりなしには、もはや成り立ちません。

●卒業後、外国人と一緒に働くことや海外とのビジネスが当たり前！

卒業生が活躍する理工系の企業でも、生産拠点の海外移転や海外市場の開拓などが進んでおり、**専門分野の技術力、語学力に加えて、課題解決力のある人材**の需要が急速に高まっています。

●まずは、一步、踏み出してみよう！

大阪工業大学では、さまざまな国際交流プログラムを用意し、皆さんの成長・挑戦を応援しています。

「海外に行ったことがない」、「英語が苦手」といった学生でも大丈夫！まずは語学力を問わない **Step1 の語学研修プログラム**などに参加してみましょう。Step2～4 のプログラムに参加するには、一定の語学力と専門分野の知識が必要です。学部・学科での学びと並行して早い段階から語学力を磨き、準備を進めましょう。

国際交流プログラム イメージチャート



夏休み・春休みの数週間、語学学校で英語を集中特訓するプログラム

- [対 象] 全学年
 [派 遣 先] フィリピン、カナダ等の語学学校
 [時 期] 夏休み、春休み [期 間] 2～4 週間（各自で選択）
 [参加費用] 派遣：約 25～70 万円、オンライン：約 4～6 万円
 [特 長] ・はじめての海外＆留学でも安心（現地で日本語サポートあり）
 ・割安な参加費（大学からの支援あり）
 ・オンラインの場合は、海外渡航するのと比べて他の予定と両立しやすい。



フィリピン・セブの語学学校 GLC（派遣型）※オンラインコースもあります

お勧めポイント

- ・マンツーマン授業+グループ授業で英語力をアップ！
- ・明るくフレンドリーなフィリピン人講師
- ・語学学校内の寮に滞在！3食付き！
- ・語学学校近くのモールまで毎日送迎バスあり！
- ・週末は各種アクティビティあり！（別途参加費必要）

今後参加を考えている学生へメッセージ

最初は不安かもしれませんが、留学は自分の成長に大きな影響を与える貴重な経験です。フィリピン研修では、英語力を向上させるだけでなく、他国の学生と交流したり、アクティビティに参加することで視野が広がりました。最初は英語での表現に苦労しましたが、授業や実践を通じて自信ができました。語学学校のサポートもしっかりしています。少しでも挑戦したい気持ちがあれば、一歩踏み出してみてください！

[工学部生命工学科 4 年] 2024 年夏 4 週間プログラムに参加



修了式にて



アクティビティの様子

カナダ・バンクーバーの語学学校 CCEL（派遣型）

お勧めポイント

- ・グループレッスン（クラス平均 12 名）で英語力・異文化理解力をアップ！
- ・国際色豊かなクラスメイトとの出会いがある！
ホームステイを体験できる！
- ・放課後・週末はアクティビティあり！（参加費別途必要）
- ・語学学校はバンクーバーの市内にあり観光にも便利！

今後参加を考えている学生へメッセージ

私がカナダで経験したことは、自分の考えや文化を大切にしながら、他の国の人々と積極的にコミュニケーションを取ることの大切さです。現地では、クラスメイトが分からないことを恐れずに質問し、先生も私たちが理解するまで親切に説明してくれました。また、街では自由で楽しそうに過ごす人々を見て、周りの目を気にせずに自分らしくいられる大切さを学びました。短期留学でも貴重な経験ができました。この経験は、今後の人生にも大きな影響を与えるはずです。

[工学部機械工学科 2 年] 2024 年夏 2 週間プログラムに参加



クラスメイトと



語学学校のカフェテリア

夏休み・春休みの数週間、海外大学で英語+α(文化体験・PBL 型学習等)を学ぶプログラム

- [対 象] 全学年
 [派遣先] サンフランシスコ州立大学、オックスフォード大学等
 [時 期] 夏休み、春休み [期 間] 2～4 週間（各自で選択）
 [参加費用] 約 50～80 万円
 [特 長] ・海外の大学の雰囲気を経験することができる
 ・大学からの支援金あり

**アメリカ・サンフランシスコ州立大学 San Francisco Discover****お勧めポイント**

- ・午前には教室での英語レッスン（州立大学生が会話相手として参加）
- ・午後はエクスカージョンリーダーがアテンドして、サンフランシスコのカラフルで多様な地域を探索要
- ・州立大教員や業界の専門家からスタートアップ・ビジネス、アート、エンターテインメントに関する知識を学ぶ

今後参加を考えている学生へメッセージ

サンフランシスコは治安が悪いイメージがあり怖い印象を持っている方が多いと思います。しかし、行ってみると街の人や店員さんはとてもフレンドリーで素敵な地域でした。すぐく人見知りな私がとても充実した日々を過ごせたので、皆さんも大丈夫だと思います。行く前には、リスニング力を鍛えておくのも大切ですが単語力も大切だと思います。単語なら隙間時間でも勉強ができると思うのでぜひしてください。

[知的財産学部 2 年] 2025 年春 3 週間プログラムに参加



宿泊先ホテル近くの美しい街並み



最終日にみんな教室でランチ

イギリス・オックスフォード大学 Oxford International English School**お勧めポイント**

- ・ヨーロッパ、アジア、南米、中東からの学生も参加
- ・夕方は、コース別に 1 対 1 の個別オンライン授業
英会話の他、20 以上の分野別コースを用意
- ・ホームステイ（個室、朝食・夕食付き）または大学寮（個室、共用キッチンで自炊）を選択できる
- ・課外活動あり（一部有料）

今後参加を考えている学生へメッセージ

留学は英語の向上だけでなく、留学先の文化に触れることができ、次にそこで出会う人々と交流を深めたり、友達ができたりもします。こういった経験は自分の価値観も広げるチャンスになります。それぞれ違った国籍をもち、異なる文化・環境で育ってきた人と交流するのは自分が動こうと思わなければ、なかなかできない経験できないことだと思います。言語の通じない国に行くことは少し怖いことではあると思いますが、留学することで自分の活動の幅を広げる良い機会になると思うので是非参加してみてください。

[情報科学部データサイエンス学科 1 年] 2024 年夏 3 週間プログラムに参加



オックスフォードの美しい街並み



学校に通う最後日にシェアメイトと

夏休み・春休みの数週間、海外協定校で文化体験等を行うプログラム

- [対象] 全学年
 [派遣先] 韓国、タイ、インドネシア等の協定校
 [時期] 夏休み、春休み [期間] 1～3週間
 [特長] 海外協定校の学生との交流、文化施設見学、アクティビティ、ホームステイ体験などを通じて、外国の文化を体験するプログラム。ニュース報道以外の現実を知ることができてグローバルな視点が身につきます。

**韓国大田大学校派遣プログラム****お勧めポイント**

- ・韓国語レッスン（初級からレベル別）毎日約4時間、韓国文化紹介プログラムを毎日約2時間受講可能
- ・日本語学科の学生とイベント交流の機会が多数あり
- ・ソウルツアーをはじめ伝統建築物見学や伝統工芸作品作り体験あり

今後参加を考えている学生へメッセージ

今回の参加が人生初の海外渡航でしたが、現地では一から韓国語を丁寧に教えてくれる制度が整っており、日本語ができる職員や日本語学科の学生も多くすぐに相談ができる環境だったため、韓国語が全く話せない私でも安心して生活することができました。約3週間、大学寮での生活の中で、積極的にコミュニケーションをとる事で問題を解決する姿勢を学び、帰国前には街の看板やポスターが読める程度になり自信が持てるようになりました。少しでも韓国語や韓国文化に興味がある人はぜひチャレンジしてみてください。

[工学部都市デザイン工学科2年] 2024年夏参加



大田大学校のキャンパス



初級韓国語講座修了式にて

海外の学生と混成チームで、学部・学科の専門性に合わせた課題に取り組むプログラム

SDGs（持続可能な開発目標）に関連したテーマを設定しています。（使用言語は英語）

- [対象] 主に2～4年生
 [募集人数] 各学科10名程度
 [協力校] 台湾、韓国、インドネシア、タイ、マレーシア、フィリピン等の協定校を中心とした海外の大学
 [実施形態] 派遣（海外の協力校等が会場）／受入（本学が会場）
 [時期] 主に6～9月、2～3月もあり
 [期間] 1週間程度（学部・学科により異なる）
 [参加費用] 派遣の場合、5～8万円程度
 [メリット] 異なる価値観を持つ人々と協働することで、課題解決力、チームワーク、創造力、多様性の理解力が身につきます。



2025 年度国際 PBL 派遣プログラム（予定）

学科等	派遣先	実施予定時期
都市デザイン工学科	国立台湾科技大学（台湾）	8 月下旬
建築学科	北京科技大学（中国）	8 月
応用化学科	国立台湾科技大学（台湾）	8 月
環境工学科	パランカラヤ大学（インドネシア）	2 月後半～3 月前半
生命工学科	大同大学（台湾）	8 月
ロボティクス & デザイン工学部	タマサート大学シリントーン国際工学部（タイ）	7 月末
情報科学部	タマサート大学シリントーン国際工学部（タイ）	8 月～9 月
情報科学部	泰日工業大学（タイ）	9 月
国際交流センター	セウル・バン・エ科大学（インドネシア）、ウィドヤ・マンダラ・カトリック大学（インドネシア）、カントー大学（ベトナム）、国立台湾科技大学（台湾）	6 月～7 月
国際交流センター	マレーシアサイエンス大学（マレーシア） ウィドヤ・マンダラ・カトリック大学（インドネシア）	2 月

2025 年度国際 PBL 受入プログラム（予定）

学科等	参加大学	実施予定時期
機械工学科	国立台湾科技大学（台湾）他	8 月中旬～9 月上旬
電気電子システム工学科	サンホセレコレトス大学（フィリピン）他	9 月
電子情報システム工学科	国立台北科技大学（台湾）他	9 月上旬
応用化学科	国立台湾科技大学（台湾）	7 月
環境工学科	パランカラヤ大学（インドネシア）他	8 月後半～9 月上旬
生命工学科	大同大学（台湾）	8 月
ロボティクス & デザイン工学部	国立雲林科技大学（台湾）	7 月～9 月
空間デザイン学科	HAWK 応用科学芸術大学（ドイツ）	5 月末～6 月

※国の情勢、諸事情によっては中止したりすることがあります。最新の情報については、プログラムを実施する学部・学科にお問い合わせください。

Step4 長期交換留学

～海外の大学で長期間、語学や専門分野を学ぶ～

在学中に最長 1 年間、海外協定校等へ留学できる制度

留学の種類は①専門科目の授業履修、②語学学習（英語、韓国語、中国語等）、③研究/インターンから選択可能

【対象】主に学部 3～4 年生、大学院生

【派遣先】海外協定校または UMAP（アジア太平洋大学交流機構）加盟大学

【期間】半年～1 年（授業履修の場合）

【参加費用】数十万～300 万円（派遣先や機関によって異なる）

※派遣先の授業料は基本的に免除！

※大学が渡航費の実費を補助！（ただし国別に上限あり）

※条件を満たせば JASSO 奨学金が受給可能（月額 8～12 万円支給）

※上限を超える渡航費、現地交通費、宿所費用、生活費等は自己負担となります。

【メリット】長期間海外に滞在し学ぶことで自分を大きく成長させることができる！

コミュニケーション能力、課題発見力、適応力、自立心が身につきます。

2023～24 年度派遣実績

年度	国/地域	機関	目的	所属（開始時）
2024	マレーシア	マレーシアサイエンス大学	授業履修	V 科 2 年
	ドイツ	HAWK 応用科学芸術大学	授業履修	RD 研究科 W コース 1 年
	韓国	大田大学校	語学学習（韓国語）・授業履修	P 科 2 年
	フィリピン	サンホセレコレトス大学	語学学習（英語）	P 院 1 年
	フランス	ボルドー大学	授業履修	IC 科 3 年
	フランス	ボルドー大学	授業履修	IC 科 3 年
2023	韓国	大田大学校	語学学習（韓国語）・授業履修	S 科 2 年、W 科 2 年
	フィリピン	サンホセレコレトス大学	語学学習（英語）・授業履修	P 院 1 年
	台湾	国立台北科技大学	授業履修	P 院 1 年（2 人）

Step4 海外研究支援プログラム

～海外で研究インターンシップ、卒論・修論研究の一部を実施～

本学大学院に内部進学が確定している学部生および大学院生を選抜し、指導教員の推薦する 海外の大学・研究機関に派遣するプログラム

【募集人数】 25 名程度

【派遣先】 専門分野に関連する海外の大学・研究所等

【時期】 7 月～翌年 1 月 【期間】 1～7 カ月

【参加費用】 渡航費(国や地域ごとに上限あり)、生活支援金(派遣条件ごとに定める)等を本学から支援。その他経費は自己負担

【メリット】 現地の研究者や学生から刺激を受け、研究力はもちろん多様性の理解力、行動力、コミュニケーション能力、自立心が身につきます。



2024 年度派遣実績

国・地域	派遣先機関名
アメリカ	クレムソン大学
イギリス	グラスゴー大学
イタリア	Lorena alessio Architti 建築設計事務所
インドネシア	ウィドヤ・マンダラ・カトリック大学スラバヤ、パランカラヤ大学
オーストリア	ウィーン工科大学
タイ	タマサート大学
台湾	国立陽明交通大学
スペイン	サラマンカ大学
マレーシア	マレーシアサインズ大学
フランス	ポリテクモンペリエ

※参加を希望、検討している学生は、指導教員にご相談ください。

その他プログラム

(Step 3) IAESTE 海外インターンシップ

IAESTE (イアエステ) は、理工農薬学系学生のための海外インターンシップを仲介している国際 NGO 団体です。世界 80 カ国の企業または大学・研究所がインターンシップを提供していて、期間は最短 8 週間～最長 52 週間で、派遣先から生活費が支給されます。本学では意欲ある学生にイアエステへの応募を奨励し、渡航支援を行っています。応募は例年 9 月。興味のある学生は早めに国際交流センターにご相談ください。

学部・学科・研究科 独自のプログラム

各学部・学科・研究科でも海外の大学等と各種プログラムを実施しています。

交換留学生受入(協力学生)

本学では、交流協定を締結している海外の大学および UMAP (アジア太平洋大学交流機構、University Mobility in Asia and the Pacific) の加盟大学からの学生を、最長 1 年間、学費負担なしで受け入れています。交換留学生の受入は、本学学生にとって海外学生との交流を通じて将来グローバルに活動していく上で有益な経験を得られる場となります。

グローバル学習支援制度

～留学費用を支援します!～

対象プログラム	支援内容
語学研修 海外大学提供プログラム 大学が認定した留学プログラム等※ 国際 PBL	派遣型：5 万円 オンライン型：1 万円 ※事前申請書による支給審査あり
海外研究支援制度	学生の渡航費補助：渡航費実費のうち東アジア：4 万円、 東南アジア：6 万円を大学が負担 プログラム費用は受入大学が原則負担
長期交換留学	渡航費の実費相当（国・地域ごとに上限あり） JASSO 奨学金（月額 8～12 万円）または 1 日 2,000 円の生 活費支援

※支援額など条件を変更する場合があります。詳しくは国際交流 HP で確認してください。

Language Learning Center (LLC)

～英語学習をトータルサポート!～

英語学習のための「英語空間」! スタッフは国際色豊かでフレンドリー

コンサルテーション・ルームで先生と会話練習や、自分にあった英語学習プランのアドバイスを受けることができます。英語学習教材、映画 DVD、ゲーム、英語漫画などの利用もできます。

[場 所] 大宮キャンパス Chast（受付 2 階）

※梅田・枚方キャンパス向けのサービスもあります。

[開室時間] 授業期間中の月曜～金曜 9:00～19:00



3 階には女性専用のパウダールームもあり、女子学生にも利用しやすくなっています。

国際友好部 International Friendship Club

～キャンパス内で国際交流!～

留学生と仲良くなって、国際感覚を身に着けよう!

留学生のサポートや国際交流イベントのなど活動をしています。
留学生と友達になりたい、外国に興味のある人におすすめです!

[部 室] 大宮キャンパス第 1 部室センター3 階

[活動場所] 大宮キャンパス Chast

[連絡先] Instagram: oit_yukoubu123



2024 年度活動実績

実施日	イベント交流等	場所
4月19日	交換留学生歓迎会 クイズ大会	大宮キャンパスChast
6月2日	バーベキュー交流会	淀川河川敷
10月4日	交換留学生歓迎会 コミュニケーションゲーム	大宮キャンパスChast
11月20日	ピザパーティ交流会	大宮キャンパスLLC

※今年度の活動予定などお問い合わせは Instagram: oit_yukoubu123 ヘダイレクトメッセージを送ってください。

国際交流センター

～留学や国際交流に関する相談受付中！～

海外協定校等から交換留学生を受入れ、本学学生との交流機会を設けています。
留学に関する相談を受け付けていますので、気軽にお越しください！
オンラインでの相談も可能です！

【場 所】 大宮キャンパス Chast1 階

【開室時間】 月曜～金曜 9:00～17:00

【E-mail】 OIT.Kokusai@josho.ac.jp

【電話番号】 06-6954-4935

(土曜は行事および事前予約の場合を除き閉室。メール対応のみ)



オンライン個別相談

留学や国際交流に関する相談が可能です！
下記 QR コードから予約をしてください。



参加学生のレポート

留学に参加した学生にレポートが閲覧できます。OIT アカウントでのログインが必要です。



大学国際交流 HP



Instagram @oit.kokusai



X @OIT_INTL



LINE @959vzyhe

【注】・プログラムの変更や中止、オンライン実施となる可能性があります。

・本リーフレット記載の参加費用は目安です。原油価格の高騰や為替レートの変動等により変更になる場合があります。

・派遣プログラムは参加費用の他に、海外旅行保険料・現地生活費・パスポート取得費用等が参加者の負担となります。

発 行：大阪工業大学 国際交流センター

発行年月：2025 年 3 月